海、そして山をとおして未来を考える実行委員会

平成３０年度事業計画（案）

１、設立役員会・総会開催

　　平成３０年度設立総会日時　　４月中

　　会場：決定後連絡

２、研修会・イベントの開催

　　年４回程度(外部講師を招いて)

　　時期　　　　月　　　　　　月　　　　　月　　　　　月

　　内容

この会の目的は、次のとおりとする。被災地の中でも、壊滅的な被害のあった

陸前高田だからこそ、伝え、世界へ発信していかなければならない役割がある。

「生命（いのち）の大切さ」を問い続け、世界に発信し続けていくことである。

また、自然災害を与えた海を恨まず、豊かな海や山を未来に残すため、次世代を

担う子供たちや若者を対象に、海や山に親しみ、その素晴らしさを知り、大切に

する心を育てる運動を推進することである。

案）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 行事・イベント等 | 課題 | 地域 |
| ① | 設立委員会活動発足式、総会 | １事業計画ホームページ作成打ち合わせ、２実行委員会開催３総会４広報挨拶等５②へ向けた計画立案開催実施打ち合わせ６連携可能なネットワークづくり７タイムスケジュール打ち合わせ | 東京、陸前高田、気仙地区へ  |
| ② | 海、そして山をとおして未来を考える講演会（第1回） | １第1回開催シンポジウム<豊かな海から命を考える＞50名開催実施２振り返りまとめ３③へ向けた計画立案、開催実施打ち合わせ、準備４連携可能なネットワークづくり５タイムスケジュール打ち合わせ | 東京、陸前高田、気仙地区へ |
| ③ | 海、そして山をとおして未来を考える（第2回） | １海の日・海の生き物体験・海、そして山をとおして未来を考える＜海の日・海の生き物体験・海をとおして高田の未来を考える50名＞第２回開催実施打ち合わせ、準備２振り返りまとめ３④へ向けた計画立案、開催実施準備打ち合わせ４連携可能なネットワークづくり５タイムスケジュール打ち合わせ | 東京、陸前高田、気仙地区へ |
| ④ | 海、そして山をとおして未来を考える（第3回）イベント  | １海、そして山をとおして未来を考える会（第3回）震災復興！海を味わう郷土料理体験300名開催実施２振り返りまとめ３⑤へ向けた計画立案、開催実施準備打ち合わせ４連携可能なネットワークづくり５タイムスケジュール打ち合わせ | 東京、陸前高田、気仙地区へ |
| ⑤ | 海、そして山をとおして未来を考える（第4回）イベント  | １海、そして山をとおして未来を考える会（第4回）震災復興！海を味わう郷土料理体験300名開催実施２振り返りまとめ３次年度へ向けた計画立案、事業計画等打ち合わせ４決算、諸帳票の管理監査等４連携可能なネットワークづくり５タイムスケジュール打ち合わせ | 東京、陸前高田、気仙地区へ |

３、検討事項、課題等について

４、会報、広報等について

　　年　　　回の発行、対象者、　配布方法

　・Webでの活動、方法、管理等

５、役員会

　　時期について

６、その他

・交流会開催等